



たかあき通信

～1月臨時会市政報告書～

発行責任者：
無所属会派『越谷刷新クラブ』
越谷市議会議員 のぐち高明
〒343-0032
埼玉県越谷市袋山 2039
Tel:048-919-2772
Mail:otoiwase.noguchitakaaki@gmail.com

2021.2
Vol.8

※右のQRコードを読み取ると、過去の私の一般質問の動画が表示されます。通信料につきましては各自個人負担でお願いいたします。なお、動画はWi-Fi環境下での視聴をお勧めします。

【1月臨時会報告（1月21日開催）】

●全員一致可決(退席した議員を除く29名)

：越谷市職員定数条例の一部を改正する条例制定

※12月定例会の否決を受け、再度市長より提案された議案

《議案の内容》

来年度からの第5次総合振興計画の実施等に伴い、職員定数を令和3年4月1日より、市長部局で40名、教育委員会で3名、本市全体では2,985名から3,028名へと43名増員するもの。

(本市全体内ではあるが、越谷松伏水道企業団の業務整理により、職員15名の市長部局への異動が含まれている。よって市長部局は実質55名増員)

会派を代表して質疑を行いました。

《質疑内容》

- ① 本市の試算によると職員定数の増員に伴う予算の増額は、職員1人当たりでは1年間で約830万円の増額とすると本議案の43名では1年間で約3億5,690万円の人件費増額と計算できるがその計算で正しいか。
- ② 総務省調べの地方公務員給与実態調査によると、全国の地方公務員は20代職員の平均給与は約400万円、30代で約550万円、40代で約700万円、50代で約800万円強となっており、本市もほぼ同等であると考えます。この額から税が差し引かれ、手取り額が職員には支給されるが、税引き前の給与は20代と50代でほぼ倍の給与となる。新規採用職員にて職員定数の増員を行なった場合、単年度としては人件費が抑制できる。職員定数の増員は新規採用職員にて補う予定か？
- ③ 本市における令和2年度歳出予算の性質別割合を見ると、職員の給与などで構成される人件費が211億7,613万円で13.4%、外部への委託料や使用料及び賃借料などで構成される物件費が194億6,771万円にて12.3%となっている。合わせると416億4,384万円となり（裏面につづく）



のぐち 高明
過去一般質問動画一覧



1月臨時会
質疑



※イラストはイメージです。

〔臨時会を終えてのコメント〕
市長側と非常に良いやりとりができたと考えております。

中核市となり保健所を抱え、このコロナ禍の影響により人手が足りないという実態はあるでしょう。ただ逆に市のイベントが中止になるなど、やりくりができる部分も多々あると考えます。

人件費は市の大きな経営コストである一方で、新人から5年目くらいまでの若手職員は月の手取り額が20万円弱である場合もある実態がございます。私も他市で経験いたしましたので、身をもって知っています。

今後も経営コストのスリム化を促していく一方、ICTに強い若い職員が生き活きと仕事ができる環境を作れるように市長側へ提案を続けて参ります。

全体の25.7%となる。本市の経営コストとなる人件費と物件費の合計は、令和2年度歳出予算の内、約1/4強である。

市の経営コストである人件費と物件費は、社会保障制度である扶助費や、道路や橋りょう、学校、公園などの社会資本である普通建設事業費のように、直接的な市民への還元とならない歳出であり、今後の少子高齢化や新型コロナによる市税の減収など歳入が見込まれる中であれば尚更、「どちらかを増やすのであればどちらかを抑える」必要がある。

今後2億円以上の人件費の増額を検討されているが、どのように物件費の抑制を図り、本市全体の経営コストを抑制していくのか、来年度予算を編成する上での具体的な対応策はあるか。

《市長答弁》

人件費について、できるだけ私どもも抑制していくという基本的な認識を持っている。行政はさまざまな市民ニーズに対応していく必要があるが、必要最小限で検討していくことはもとより、定数増には厳しく対応していく。

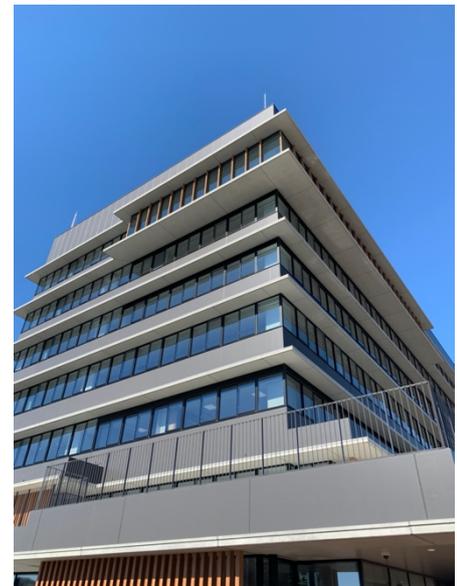
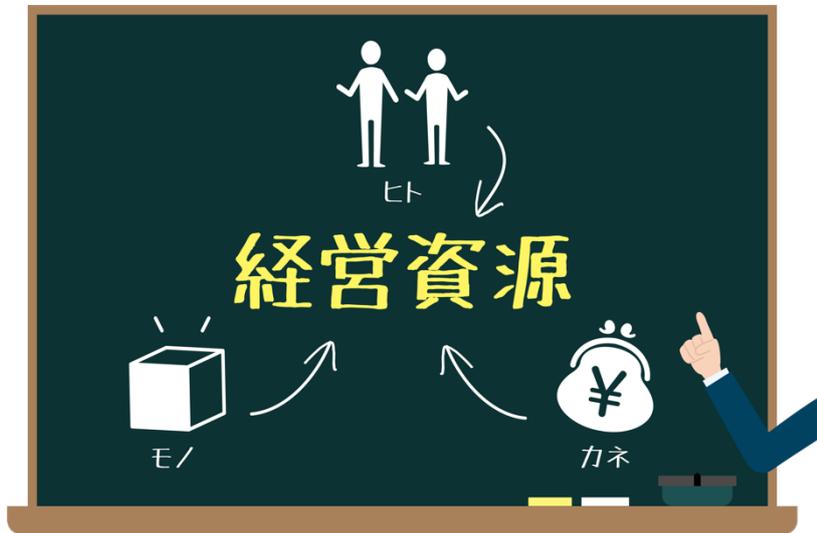
《行財政部長答弁》

定数増は新規採用職員（中途採用を含む）にて対応していく。

新規採用職員の一人当たりの人件費は約400万円で、退職手当負担金、共済組合負担金を引くと、実際は一人当たり300万円ほどの支払いとなる。

令和3年度の実質的な58名増に対して、人件費が約2億円強増えることになるが、来年度は新型コロナウイルスの経済への影響により税収の落ち込みが想定できる。

そのための形状的な経費としての物件費の削減については、一般財源の各課への配分予算に対して、一律シーリング（上限のカット）を設け、約1億6,000万円の予算を生み出している。



越谷市役所新庁舎外観が完成しました。オープンはゴールデンウィーク以降の予定です。お立ち寄りの際はのぐち高明までお電話ください。ご案内いたします。

※この報告書は費用を抑えるため、のぐち高明本人が作成から印刷を行っております。イラストはフリー素材です。Instagram/LINE@/Facebook/Twitter 等にて随時発信しております。QR からフォローをよろしくお願いいたします。

『のぐち高明プロフィール』

1982年（昭和57年）6月5日生まれ 38歳
野口学院を経営する両親の元、長男として生まれる。
しらこぼと幼稚園／越谷市立大袋北小学校／私立城北中学校／
私立城北高等学校／東京理科大学経営学部／
元川口市役所行政職員
心身障害福祉センターわかゆり学園／情報政策課
介護保険システム管理・市公式ホームページ構築庁内担当等
平成最後の越谷市議会議員選挙（2019年4月21日執行）
にて地域の皆様に支えられ初当選（1期目）
無所属会派『越谷刷新クラブ』に加入
政治信条『地域密着・地元貢献・政治は地元地域から』
趣味『テニス・ゴルフ・クライミング・コーヒー・畑』

